

1 請願審議概況

今国会に紹介提出された請願は、1,676件（126種類）であり、このうち特に件数の多かったものは、「子供の視点からの少年法論議等に関する請願」85件、「社会保障の拡充、将来への安心と生活の安定に関する請願」78件、「通信傍受法の廃止に関する請願」74件などであった。

各委員会への付託件数は、総務146件、法務183件、地行警察15件、外交防衛5件、財政金融142件、文教科学66件、国民福祉782件、労働社会104件、農林水産14件、経済産業64件、交通通信32件、国土環境75件、沖縄・北方8件であった。

請願者の総数は965万9,509人に上っている。

今国会の会期は6月17日までであったが、同月2日に衆議院が解散されたのに伴い、付託された請願は、委員会審査が行われないうまますべて審査未了となった。また、5月26日から6月1日までに受理した請願40件は、委員会付託に至らなかった。